



食品ロスを削減する未来の社会づくりのために フードバンク活動支援システムのご案内

FOODBANK ACTIVITY SUPPORT SYSTEM

本システムは、福岡県の食品ロス削減推進事業の一環として、
(公財)福岡県リサイクル総合研究事業化センターが開発しました。



一般社団法人
福岡県フードバンク協議会



寄贈食品のトレーサビリティを確保するネットワークシステム

福岡県では、食品ロス削減のため、フードバンク活動の普及・促進に取り組んでいます。

このシステムは、食品寄贈企業から受取者までの食品の受け渡しに関して、関係者間での連絡調整・移動管理が行えるネットワークシステムです。

これまで、食品メーカー等の企業からフードバンクへ安心

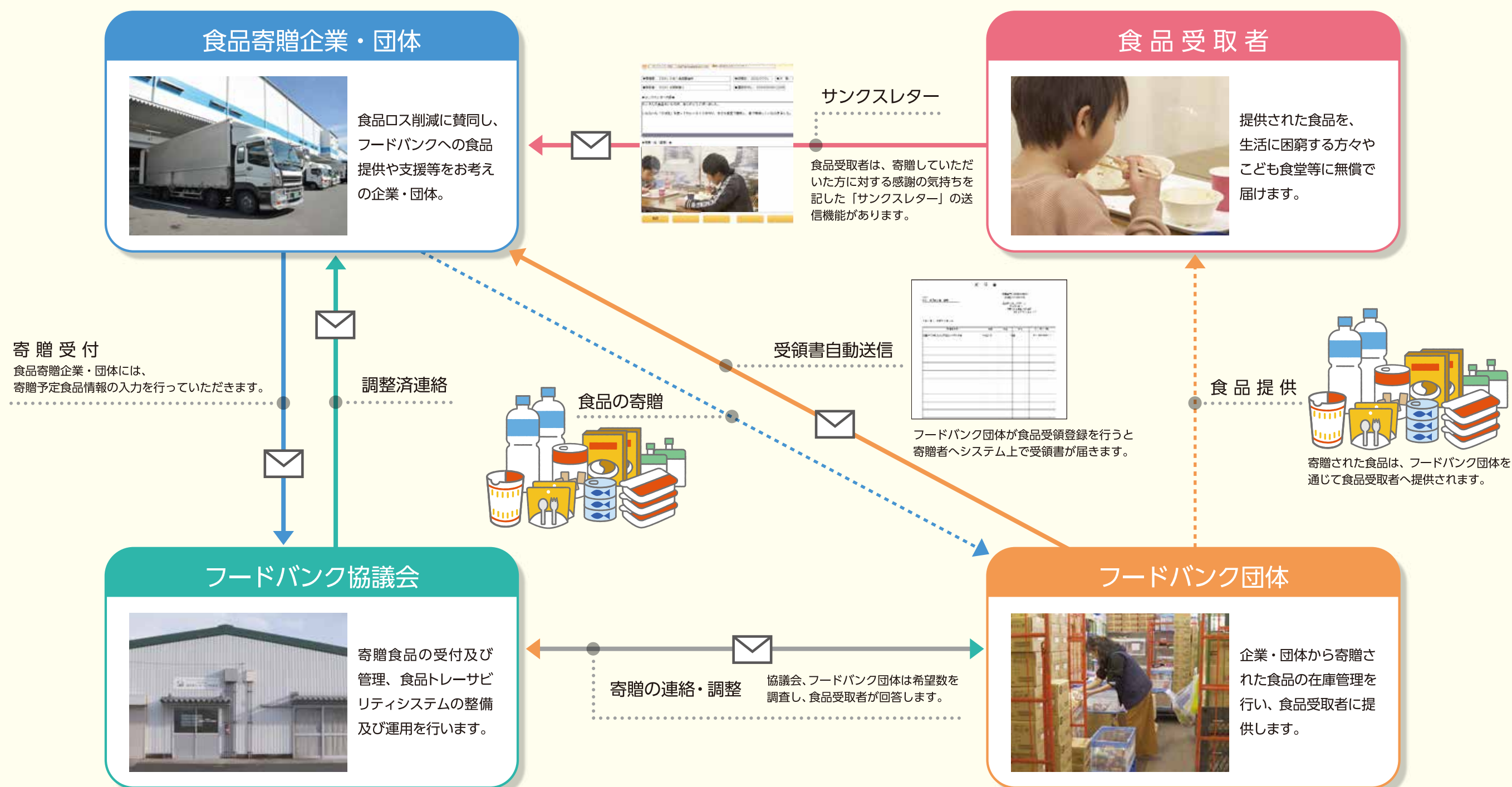
して食品を寄贈してもらうためには、寄贈された食品が必要とする人へきちんと届くまでのプロセスを見える化する「トレーサビリティの確保」が大きな課題でした。

食品の寄贈から受取までを電子システム化することで、トレーサビリティの確保及び確実な連絡調整が可能となり、フードバンク活動の信頼性向上につながります。

フードバンク活動支援システムについて

システムの特徴

- 本システムはクラウドサービスであり、インターネットさえ接続できれば、特別な環境は不要です。
- PCだけでなく、タブレット・スマートフォン向けの画面も表示可能です。
- 登録された食品情報は、全てクラウド上で管理・保存されます。
- 登録された食品情報は、各団体で処理が行われる毎に、全ての関係者へEメールで通知されます。
- Eメールに記載されているURLをクリックするだけで、簡単にアクセスが可能です。



福岡県フードバンク協議会の役割

(一社) 福岡県フードバンク協議会では、食品寄贈企業の新規開拓を行うとともに、企業から一括して受け取った食品を県内各フードバンク団体へ配賦するなど、フードバンク関係者間の調整・橋渡し役を担っています。

VISION

私たちは、限りある食料資源を最大限に活用することができる持続可能な社会をめざします。
また、食料資源の流通を変更することにより、可能な限り資源利用の偏りが是正される公平な社会をめざします。
そして、互いに助け合い、一人ひとりが安心して暮らすことができる共助社会をめざします。

MISSION



県内フードバンク団体の活動について

〈フードバンク活動〉

食品企業や卸業者、スーパーやコンビニエンスストア、農家、個人の方などから、安全でまだ十分に食べられるにもかかわらず、様々な理由で廃棄される食品を引き取る活動です。
引き取った食品はフードバンク団体にて安全に保管・管理され、生活に困窮する状況にある方々へ無償で食料を届けます。
「食品を提供したい人」と「食品を必要としている人」をつなぐ役割を果たし、「食品ロス」と「貧困」という2つの社会課題を解決します。



〈セーフティーネット活動〉

支援が必要な子育て支援世帯を把握することは大変難しく、行政も地域もそのすべてを認識できていない訳ではありません。そのような支援の必要な子育て世帯を見つけるため、様々な機関と連携してつながりを持ち、食料支援を通じて各家庭に応じた総合的な支援（包括的支援）を行う必要があります。支援が必要な方々へ寄り添い、食料を届けるだけでなく安定した養育環境の構築を進めています。



一般社団法人
福岡県フードバンク協議会

〒811-3114 福岡県古賀市舞の里4丁目2-3
TEL (092) 410-5888
<https://ffb-kyougikai.com/>

